

国 道

〈高知東部自動車道（南国安芸道路）〉

高知東部自動車道は、高知市を起点とし、野市町を経て県東部の太平洋側に沿って安芸市に至る高規格幹線道路（国土

交通大臣指定に基づく高規格幹線道路）である。西は高知ジャンクション（以下、「高知JCT」）で高知自動車道に、安芸市から東は阿南安芸自動車道を介して徳島県阿南市で四国横断道に接続予定であり、将来的には四国四県を相互に結ぶ高規格幹線道路体系（「四国8の字ネットワーク」）を構成する。道路区分の厳密な定義はここでは措くが、高知東部自動車道は「一般国道自動車専用道路」に分類され、高速自動車国道法によって路線指定を受けた「高速道路」（正式名称は「高速自動車国道」）ではないものの高速道路と同様の規格で建設され、実質的に高速道路に接続してその一部として機能する（ただし、規制速度は時速七〇^キ）。

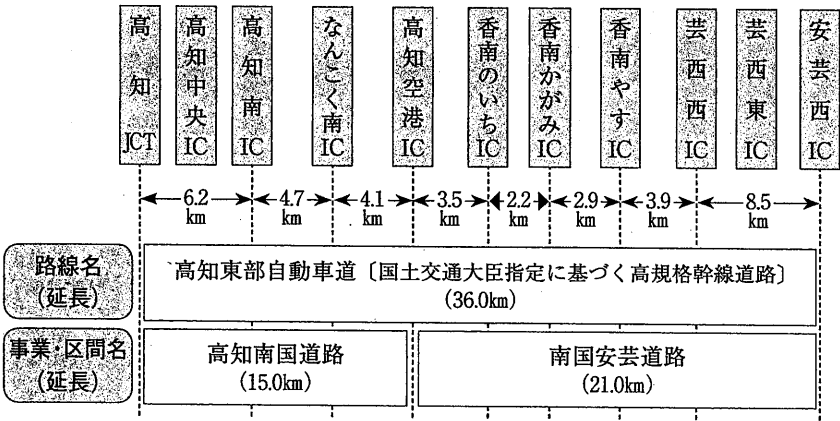
高知東部自動車道は区間により二つに分けられ、高知JCT～高知空港インターチェンジ（以下、「IC」間が「高知南国道路」、高知空港IC～安芸西IC間が「南国安芸道路」であり、野市町を通る区間は後者に属し、当町東野に「香南のいちIC」の開設が予定されている（図表4-2-2参照）。

高知南国道路は平成二（一九九〇）年度に事業化され、南国安芸道路は平成九年二月に高知空港IC～芸西西IC間の一二・五キロの基本計画が決定、同十一年度から事業化され、芸西西IC～香南やすIC間が同十六年度に着工、香南やすIC～香南かがみIC間の用地買収が同十七年度から開始された。

平成十七年六月時点における開通目標は芸西西IC～香南やすIC間が同二十一年度、香南やすIC～香南かがみIC間が同二十四年度、香南かがみIC～香南のいちICが同二十六年とされているが、香南のいちIC～高知空港IC間については示されていない。

平成十七年四月に土居地区・東野地区の関係者へ道路計画案の説明会が開催され、同年度後半には同地区の用地買収が開始された。

図表4-2-2 高知県東南部の高規格道路



資料：高知県及び国土交通省四国地方整備局土佐国道事務所の資料を加工

地へのアクセスの改善、都市との交流による農村地域の活性化を目的として整備される地域の基幹的な農道を指し、県が事業主体となり、国の五〇%の補助を受けて整備される。

平成九（一九九七）年に着工した南国安芸広域農道は、南国市から野市町を東西に結ぶ重要路線であり、幅員九・七五メートル（歩道二メートル）、延長二・二六キロメートルで、うち七・二六メートルが白岩と富家を結ぶ三宝山トンネル区間である。三宝山トンネルは平成十六年六月に竣工したが、その後計画は中止となった。

橋 梁

〈物部川橋の架け替え〉

野市町と南国市立田方面を結ぶ物部川橋は、物部川に架かる橋では最も古く、明治四十三（一九一〇）年に木橋として架橋後、大正十五（一九二六）年に鋼橋（永久橋）に架け替えられ、下流に新物部川橋（昭和六十（一九八五）年完成）ができるまで国道五五号の幹線橋としての役割を果たしてきた。鋼橋として完成して以来六十数年を経て老朽化が進んだため、県南国土木事務所が平成元（一九八九）年に架け替え工事に着工、総事業費二億八〇〇万円を投じて平成六年十一月に完成した。旧橋のすぐ上流に架橋された新橋の総延長は、取り付け道路も含め七四・二メートル（橋梁部三七・八メートル）、幅は旧橋より四メートル拡張され一〇・五メートル、片側に歩行者や自転車のための歩道（幅二・五メートル）も設置された。二八あった橋脚は七つ



物部川橋開通式（平成6年11月28日）

に減らして、出水時の水の流れもよくなった。橋のデザインは、親柱が灯籠風、街路灯が釣鐘式で、全体に落ち着いたクラシック調に仕上げられた。旧橋は新橋の完成後、取り壊された。

散策道の整備

〈ウォーキングトレイル〉

ウォーキングトレイル事業は、平成八（一九九六）年度から建設省（当時）が国民の健康・自然志向に応えウォーキング専用の道づくりを目指して始めた事業である。野市町は同年度に国の採択を受け、翌九年から五年事業として工事を開始、平成十三年六月に全ルートが開通した。総事業費は四億二〇〇万円、二分の一が国庫補助の事業であった。

町は「自然と歴史にふれる道」をテーマに掲げ、緑豊かな景観や自然、歴史的建物、文化・観光施設等を結ぶルートをつくった（図表4・2・13参照）。ルートは、三叉遊歩道（一・一キロ）、センター遊歩道（一・三三キロ）、公園遊歩道（二・〇六キロ）、大谷神社遊歩道（〇・四キロ）、大谷野田遊歩道（〇・七二キロ）、大日寺遊歩道（〇・四キロ）、烏川遊歩道（〇・八五キロ）の七路線からなり、歩行者は自分の体力やコンディションに合わせて無理なく歩ける距離を選択できる。

工事は三叉から下流に向けて開始され、地域住民やトレイルワーク委



ウォーキングトレイル（センター遊歩道）